



会社概要

| | |
|---------|--|
| 名称 | ニホンサンテク株式会社 NIHONSANTEKU Co.,Ltd |
| 所在地 | 本社・M a P 工房 (Measurement and Processing Atelier) 〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9 - 4 0 Tel : 06-6652-5984 Fax : 06-7850-3671 |
| 設立 | 平成2年6月 |
| 資本金 | 2,500万円 |
| 役員 | 代表取締役 金子 秀樹 取締役 高木 慶一 取締役 金子 節子 取締役 来島 知恵 監査役 高木 栄治 |
| 社員数 | 8名 |
| 取引銀行 | 三井住友銀行 難波支店 りそな銀行 萩之茶屋支店 |
| 主な取引先 | 国立大学法人 私立大学 独立行政法人 各種研究所 各病院 ティアック株式会社 (ティアック電子計測株式会社) 日本光電グループ各社 (日本光電関西(株)、日本光電九州(株) ほか) 株式会社メッツ 日本GE横河メディカルシステム株式会社 株式会社バイオ・メディカ 有限会社メディカルトライシステム |
| 事業内容 | ・脳波・心電図・筋電図等の生体信号計測業 ・生体信号計測処理システム及びソフトウェアの設計・開発・製作・販売及びコンサルタント業。計測と解析セミナーの開催。 ・医療用機器、情報処理機器の販売及びメンテナンス業 |
| ホームページ | http://www.santeku-map.com |
| メールアドレス | post@santeku-map.com |

沿革

1980年代より三栄測器(後のNECメディカルシステムズ)のデータ処理装置である、シグナルプロセッサ(7T17/18・DP1100/1200)シリーズにおいて、Signal-BASICの各種アプリケーションソフトの開発、及び生体信号計測処理システムの販売を行う。大学研究室、研究機関、製薬会社などへ生体信号計測処理を中心としたソフトウェアを数多く導入し、ソフトからハード、コンサルティングを含めた生体計測を行う環境構築の道先案内人を目指し事業を展開する。

2001年4月 NEC と GE とによる医療機器販売の合併会社 日本GEマーケットメディカルシステム株式会社の設立に伴い、PCソフトグループ、並びSBL 開発チーム(Signal BASIC Light)により、有限会社M T S社を

- 2003年7月 設立後、大阪 MaP 工房 (**M**easurement and **P**rocessing) を設置
 有限会社 M T S 社の販売ならび設計開発の強化のため、大阪 M a P
 工房を分離独立し、ニホンサンテック株式会社 M a P 工房として業務
 を開始する。
- 2004年6月 セミナーと研究室として公開工房を設立、各種セミナーを開始する。

主な導入先

| | | | |
|---------------------|---------------------------|---------|------------|
| 京都大学医学部 | 大阪大学医学部 | 大阪大学歯学部 | 大阪市立大学 |
| 奈良医科大学 | 和歌山大学 | 滋賀大学 | 神戸大学 |
| 和歌山医科大学 | 奈良先端科学技術大学院大学 | | 大阪教育大学 |
| 大阪府立大学 | 大阪歯科大学 | 大阪医科大学 | 兵庫医科大学 |
| 独協医科大学 | 盛岡医科大学 | 弘前大学 | 日本大学 |
| 東京大学 | 名古屋大学 | 岡山大学 | 広島大学 |
| 山口大学 | 九州大学 | 熊本大学 | 鹿児島大学 |
| 大阪人間科学大学 | 同志社大学 | 立命館大学 | 天理大学 |
| 大阪工業大学 | 大同工業大学 | 札幌学院大学 | 愛知淑徳大学 |
| 神戸松蔭女子学院大学 | 吉備国際大学 | | 広島国際大学 |
| (独)産業技術総合研究所 | 大阪府立産業技術研究所 | | 国立循環器病センター |
| 武田薬品工業株式会社 | サントリー株式会社 | | ワコール株式会社 |
| 松下電器産業株式会社 | 松下電工株式会社 | | 東洋紡績株式会社 |
| ゲンゼ株式会社 | 大和ハウス工業株式会社 | | ボバース記念病院 |
| 積水ハウス株式会社 | アップリカ葛西株式会社 | | 日野自動車株式会社 |
| デンソー株式会社 | 株式会社オーテックジャパン | | |
| Cerbos Pacific Ltd. | University Putra Malaysia | | |

(順不同)

主な取扱品目

- ・ 生体信号計測システム MaP 1000シリーズ
- ・ 生体信号処理ソフトウェア (MPL)
 - 自律神経解析プログラム (MaP1060) ・ 筋電図解析プログラム (MaP1038)
 - 生体パラメータリアルタイム計測プログラム (MaP1058)
 - 驚愕性舜目反射解析プログラム (MaP1155) ほか
- ・ 各種多用途生体アンプ (アナログ・デジタル・マルチチャネル・テレメータ・アクティブ電極)
- ・ 各種科学研究用計測特注プログラム 設計開発・販売
 - 脳神経分野 (各種誘発加算、ERP 計測、周波数分析、マッチング解析、TMS、etc)
 - 循環動態解析 (Trend、PV-Loop、E-Max、LVP-TC、V-Max、脈波解析 etc)、
 - 筋電図解析 (運動解析、動作解析、MUP 解析、積分解析、フラクシズム解析、咀嚼リズム解析、H波回復曲線解析、バイオフィードバック、etc)
 - 生理薬理分野 (Action Potential、尿量計測、神経パルス解析、etc)
 - その他 (R-R インターバル解析、1/f 解析、伝達関数/北レズ解析、ラムダ波解析、呼吸ループ解析、眼球運動解析、自律神経解析、人間工学生体計測解析)
- ・ 画像 / 画像・音声刺激ソフトウェア (マルチトリガシステム)
- ・ 各種生体信号用計測機器、各種情報処理機器の販売とコンサルティング
- ・ 生体計測と解析の実習セミナーの開催